

広報すぎなみ

# Suginami



みどり豊かな 住まいのみやこ

12/1  
令和5年(2023年)  
No.2367

そのモヤモヤは、  
まちづくりのヒントに。

11月27日～12月3日は杉並区障害者週間です。区では、誰もが暮らしやすいまちを目指して、障害者と施設職員が困りごとを一緒に話し合っ、解決方法をみんなで考える「共生社会しかけ隊」が活躍中です。今号では、その取り組みをご紹介します。

詳細は、8・9面へ

みんなの気づきが、  
まちを笑顔に



## 特集

障害の有無の垣根を越えて、それぞれの声をカタチに！

# 共生社会しかけ隊

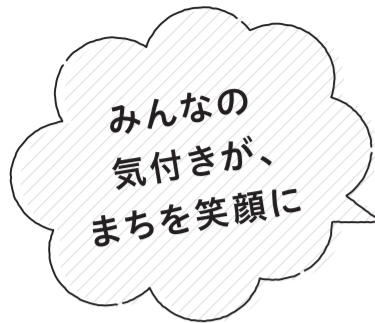
〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 | ☎ 3312-2111(代表) FAX 3312-9911(広報課直通) | 🌐 区ホームページ: <https://www.city.suginami.tokyo.jp/> | 📄 発行: 杉並区 | 📝 編集: 広報課



「広報すぎなみ」は月2回(1・15日)発行。新聞折り込みでの配布のほか、区施設・区内各駅などの広報スタンドに置いています。入手が困難な方には個別配布をしています。ご希望の方は、電話・ファクス・Eメール・LoGoフォームからお申し込みください。

詳細は、区ホームページ(右2次元コード)をご覧ください。





障害の有無の垣根を越えて、それぞれの声をカタチに！

# 共生社会しかけ隊

誰もが暮らしやすい、まちづくりのヒントがここに！

区では、障害の有無にかかわらず誰もが暮らしやすいまち「共生社会」を目指して、合理的配慮の提供を地域に広げる取り組みを行っています。その一つである「共生社会しかけ隊」は、障害のある方や支援者などが施設に出向き施設職員と一緒に話し合うことで、それぞれの困りごとを解決していく取り組みです。今号では、「共生社会しかけ隊」の取り組みのプロセスを、これまで区施設で行った実例からご紹介します。——問い合わせは、障害者施策課へ。

## それぞれの声

### こんなモヤモヤがありました

障害のある方は施設を利用するにあたって、施設職員は障害のある方が来訪したときの対応などについて、悩むことがありました。障害のある方・施設職員の困りごとは人それぞれで、お互いに何を考えているか分からないことがモヤモヤにつながっていました。



#### 障害のある方のモヤモヤ

- ・「耳が不自由なことを、どうやって伝えたいのかな？」
- ・「介護者でなく、私に声をかけてほしいな」
- ・「『ここ』『あそこ』だと、どこを指しているか分からない…」
- ・「車椅子で参加できる教室はあるかな？」

#### 施設職員のモヤモヤ

- ・「どう声をかけたらいいのだろう？」
- ・「施設内の場所とか、何から説明すればいいのだろう？」
- ・「教室への参加は、安全面が心配だな」

## 気付きと話し合い

### 「共生社会しかけ隊」って何をするの？

#### 気付きと工夫をみんなで一緒に話し合います

障害のある方・施設職員と一緒に話し合うことで、障害の状況や施設的环境などにより、一人一人の困りごとが違うことを共有し、それぞれに合わせてどんな工夫や対応ができるか、解決のヒントをみんなで考えます。

みんなで話し合うことでの気付き

車椅子で利用できるトイレの場所が分かるといいな…

「ありがとう」の手話をしてくれた。その気持ちがうれしい！

あいさつの手話ならすぐ覚えられそう。まずは私もやってみよう！

目が見えなくても、声かけがあれば教室に参加できそう！



## 声をカタチに！

### こんなふうにもやモヤが晴れました

話し合うことで出てきた無理なくできる工夫や、その人に合った対応を行うことは、誰もが暮らしやすいまちを実現するための合理的配慮です。「共生社会しかけ隊」の話し合いによってカタチとなった、区施設で行っている合理的配慮の一部をご紹介します。



#### 積極的な声かけ・案内

施設の来訪者に対し、積極的な声かけや、写真・イラストなどを使った視覚的な案内を実践しています。



#### 手持ち配置図

写真・イラストなどを入れ、分かりやすく説明できる手持ちの施設内配置図を作成しました。これは障害のある方だけでなく、子どもや外国の方にも好評です。

#### 教室参加への事前相談

障害のある方が教室に参加するときに、事前に相談を受け安全面などの準備をすることで、無理のない参加を実現できました。

## もっと知りたい！

「共生社会しかけ隊」で考えた対応の「解決ヒント集」もご覧ください！



4年度に区スポーツ施設での対応について、「共生社会しかけ隊」で考えました。そこで出された解決方法を「声かけ編」「誘導案内編」「施設編」の場面ごとにまとめています。ぜひご覧ください。



## YouTubeで配信中！

### みんなの声をカタチに！ 共生社会しかけ隊

障害のある方と施設職員が困りごとなどを一緒に話し合い、解決に向けて工夫や対応を考えていく、その様子をご紹介します。

圏広報課

杉並区公式チャンネル



## 事業者の皆さんへ

### 障害のある方への合理的配慮の提供が義務化されます

6年4月に「障害者差別解消法」の改正が施行され、企業・団体・店舗などの全ての事業者において、合理的配慮の提供が義務化されます。どんな配慮ができるかを「共生社会しかけ隊」に相談できます。詳細は、障害者施策課へお問い合わせください。

## 区民の皆さんへ

### まちの中のモヤモヤを一緒に晴らしましょう！

「共生社会しかけ隊」の取り組みのように、合理的配慮は難しいことではありません。一人一人ができるちょっとしたことが、みんなをより笑顔にできるかもしれません。まずは身の回りのできる簡単なことから始めてみませんか？

できることから始めよう！

